



広報 あいお

502号(臨時最終号)

特 集

秋穂町制施行65周年記念式典・閉町式

発行日：平成17年9月26日 / 発行：秋穂町役場

町制施行65周年記念式典 並びに秋穂町閉町式



旗納めの様子

秋穂町制施行 65周年記念式典 秋穂町閉町式

新しいスタートに 向かって

9月19日(月)、大海総合センターホールで、町制施行65周年記念式典並びに閉町式が開催されました。

式典は、十二の舞で厳かに幕が開け、大海小6年高砂優紀さん・秋穂小6年吉岡太郎くんによる町民憲章の唱和、町長の式辞へと続けました。また、地方自治、教育文化、産業、厚生、社会事業の各分野に功績のあつたかたへの功労者表彰や消防関係者への表彰、町議会議員として秋穂町の発展に寄与されたかたへの感謝状の贈呈も行われました。(表彰については4ページ参照)。

表彰に続き、県知事代理として出席した伊嶋正之山口県地域振興部長をはじめとした来賓の祝辞、秋穂町の歴史を振り返るなつかしの映像が流れ、和やかでありながらも厳粛な雰囲気の中、町長・議長の手で旗納めが行われました。最後は町の歌「はるかかな海原」を合唱し、式典を終了しました。

町民憲章唱和



スライドショー

十二の舞





町長あいさつ 「閉町によせて」

厳しかった真夏の日差しも柔らぎ、さわやかな風に秋の気配を感じる今日の良き日、多くの来賓の皆様のご臨席を賜り、かくも盛大に、かつ厳肅に、秋穂町の町制施行65周年記念式典並びに閉町式典を挙行できますことは、限りない喜びと感謝の思いでいっぱいでございます。

秋穂町は、昭和15年4月の町制施行以来、65年間の長きにわたり、様々な生活基盤の整備を行い、うるおいのある町づくりを展開し、また風水害などの幾たびかの試練を乗り越え、今日に至りました。このことは、町民の皆様のご郷土を愛する壮大な力と、関係各位のご指導・ご支援の賜と深く感謝申し上げます。

併せて、ふるさと秋穂をこれまで築いてこられた先輩諸賢や、地域を支えてこられた功労者の皆様に心から敬意と感謝を捧げるものでございます。

さて、これまで私も、微力ながら20数年間にわたって、愛するふるさとのため、力の限り努力して参りましたが全国的に市町村合併の気運が急速に高

まるなか、本町においても避けて通れない課題となったことは、皆様ご案内のとおりでございます。

そして、熟慮を続け、議論を重ねた中で、皆でたどりついた選択は、このたびの1市4町での合併による、新しい山口市の誕生であります。

平成17年9月30日をもって、永年、愛し親しんできた「秋穂町」という名前は歴史の中に刻まれることになりました。

先人達が築き、大切に育んできた秋穂の豊かな自然と、人情味溢れる風土、穏やかな気候のまちに穏やかな人々が集う、誇るべき我がまちの歴史を振り返りつつ、感謝と希望と自信を胸に新しい時代へと進んでいかなければなりません。

私は、このような素晴らしい町の町長を務められたことを名誉に思い、また最後の町長として一抹の寂しさを感じながらも、これからの明るい未来に

思いを馳せ、今、しっかりと秋穂町の最後の幕を閉じる重責を努めたいと思っております。

また、新たに始まる山口市においても、秋穂地域の皆様がいきいきと暮らし、人と自然が共生し、快適でにぎわいあふれるまちづくりを目指して、力を合わせて新しい歴史を築いて行かれることを、心から願ってやみません。

終わりに臨み、重ねて今日まで秋穂町発展のため尽くしてこられた諸先輩や町民の皆様にご敬意と感謝を申し上げ、また、ありふれた言葉ですが、今日の日が決して秋穂町の終焉の日ではなく、新たな旅立ちの記念日であることを確かめ合せて、私の町制施行65周年記念式典並びに閉町式典にあたってのご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございます。
平成17年9月19日
秋穂町長 藤生通陽



万歳三唱



合唱はるかな海原



来賓祝辞



功労者表彰 (教育文化功労)



功労者表彰 (自治功労)

表彰者一覧 (敬称略)

功労者表彰

■自治功労

赤瀬 和男 (中津江)

内田 悦雄 (日地)

内田 友 (宮之旦)

小川 哲美 (西青江)

河野 守彦 (黒潟北)

繁光 正人 (黒潟南)

時繁 健四郎 (故人) (下村)

時藤 秀一 (先青江)

西村 譲治 (中津江)

濱村 恵美子 (花香北)

福井 義幸 (東天田)

福江 充史 (西天田)

松田 悟 (北条)

三好 溥真 (黒潟南)

安光 幸助 (東天田)

山根 絹子 (下村)

吉山 博文 (故人) (西天田)

■教育文化功労

三浦 誠 (中津江)

赤崎神社十二の舞保存会

■産業功労

山本 卜三 (中津江)

■厚生功労

小野 充 (中条)

河野 稔 (中条)

木原 寛 (下村)

佐川 博 (西青江)

山根 滋樹 (中条)

山根 達夫 (下村)

秋穂町食生活改善推進協議会

秋穂町母子保健推進協議会

■社会事業功労

田辺 茂男 (中津江)

田辺 静枝 (日地)

徳光 敏宏 (東天田)

本田 禮子 (浜中)

松村 サタ子 (屋戸)

森王 敏恵 (大河内南)

安井 聖子 (大河内南)

秋穂伝承グループ

■自衛消防団表彰

25年勤続

大垣 信義 (大河内北)

西村 光人 (北条)

徳永 久 (北条)

松富 設男 (浜内)

山本 翠 (浜内)

安光 忠彦 (中野)

原田 定昭 (中野)

安光 孝友 (中野)

平田 昭一 (中野)

安光 昭文 (中野)

原田 康宏 (中野)

松田 博良 (中野)

田辺 文治 (黒潟北)

蔵重 吉加 (黒潟北)

■20年勤続

北野 忠義 (大河内北)

道永 正行 (小浜)

道永 孝之 (小浜)

松崎 源五 (小浜)

藤井 浩祐 (先青江)

藤村 芳秋 (中道)

平田 謙吾 (花香北)

松本 淳 (宮之旦)

■15年勤続

三好 義正 (大河内南)

林 義人 (大河内南)

安井 始 (大河内南)

福嶋 隆 (浜内)

富永 教介 (日地)

藤田 宜昭 (中道)

藤田 功昭 (中道)

藤田 克美 (中道)

尾本 健二 (中道)

村上 正 (花香北)

内田 利彦 (宮之旦)

岡本 光雄 (黒潟南)

江村 智 (黒潟南)

■人命救助表彰

谷 倍巨 (大河内南)

南明 實 (小浜)

平田 正輝 (花香南)

■感謝状贈呈

上田 好壽 (日地)

河野 英男 (中条)

清水 泰英 (下村)

末貞 忠衛 (黒潟南)

田中 茂穂 (下村)

富田 正朗 (黒潟北)

中川 清 (北条)

中村 保男 (井南)

濱崎 早都 (天神町)

平田 豊 (花香南)

藤國 梅男 (浜内)

星元 時夫 (花香南)

松富 三男 (日地)

松永 美保 (浜中)

溝岡 正夫 (屋戸)

三尾 勝次 (中道)

宮原 勝恵 (中条)

安光 誠 (西青江)

山根 登 (下村)

山本 武義 (下村)

吉永 十一 (赤崎)

渡辺 次朗 (日地)



感謝状の贈呈



自衛消防団の皆さん



かわいい笑顔が大集合

未来^{にな}を担う子どもたちの 笑顔・笑顔・笑顔

約180人分の子どもたちの笑顔が、ロビーを飾りました。将来の秋穂を担ってゆく子どもたちの笑顔が、ずっと続くようにとの願いが込められています。

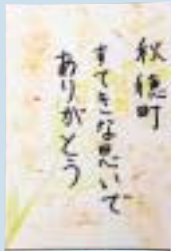
秋穂懐かし写真展 秋穂町の歴史を振り返りました

町制施行の昭和15年から、現在まで65年の歴史を写真で振り返りました。大人たちは懐かしいあのころを思い出し、子どもたちは、新しい発見をしました。



懐かしい写真に思わず
笑顔がこぼれます

私の秋穂町への想いハガキ展 ふるさと秋穂への思いが集まりました



秋穂町への想いや、メッセージをはがきで募集しました。作品は全て会場ロビーに飾りました。



作品の 一部を紹介 します



このハガキは、今後も保存し、閲覧できるようにします。



秋穂を味わいました 菜種油で秋穂のえびのから揚げ



式典開始を待つ間に味わっていただきました



秋穂町といえば、かつては塩田の町、菜種油の原料として菜の花栽培の盛んな地域でした。現在では、塩田の跡地を利用した車えびの養殖で有名です。また、菜の花は町の花に制定されています。そんな、3つのキーワードをひとつにして、式典に來られた皆さんに味わってもらいました。

町 制施行65周年記念式典・閉町式は、これまでのものとは違ったものにしようと、式典開催の2カ月前、職員の中から実行委員会を立ち上げ、準備を進めてきました。

秋穂らしさを出そうと、会場前でえびのから揚げをふるまったり、町民の皆さんの秋穂への想いを込めたハガキや、子どもたちの笑顔の写真でロビーを飾ったり、これらは職員から出たアイデアです。

そして、なかでも一番大切にしたいのが、「みんなで作る式典にしよう」という思いです。

式典での、オープニングの十二の舞の皆さん、町民出演のひと言メッセージの出演者、町民憲章を読み上げてくれた小学生、町の歌の合唱に出演いただいたコーラスグループ、ロビーを飾ったハガキや写真。町民の皆さんのご協力なしには、できないことでした。

町長のあいさつにもありましたが、秋穂町の名前はなくなりませんが、これは新しいスタートです。この想いを忘れずに新市を盛り上げていきましょう。

実行委員会一同

お知らせ 募集 催し物

10月1日から、名称が秋穂総合支所になります。電話番号の変更はありません。

養護老人ホーム秋楽園の職員を募集します

養護老人ホーム秋楽園の職員採用試験を行います。

試験職種・採用予定人数

介護職員 1人
調理員 1人

受験資格

介護職員
昭和50年4月2日以降生まれで、高校卒業又は平成18年3月末までに卒業見込みのかた

介護福祉士資格の取得者又は取得見込みのかた

資格取得見込者で、これを取ってできなかった場合は採用できません

調理員

昭和45年4月2日以降生まれで、高校卒業又は平成18年3月末までに卒業見込みのかた

第1次試験

日時 11月6日(日)

場所 山口市秋穂総合支所
受験手続

申し込み方法など、詳しくは、養護老人ホーム秋楽園までお問い合わせください

受付期間

10月3日(月)～10月20日(木)

受付場所

養護老人ホーム秋楽園(山口市秋穂東3993)

採用期日

合格者は、原則として平成18年4月1日に採用されます

お問い合わせ

養護老人ホーム秋楽園
☎(984)5800

児童手当支払日の変更について

1市4町の合併に伴い、10月期支払い分から支払日が15日に変更になります。

次回の支払日

10月14日(金)

お問い合わせ

町役場健康福祉課

☎(984)8023

都市再生整備計画を 実施します

下村地区を中心として、戸数が多い区域及び町道遍院峠線を含めた、約180軒を交流拠点施設整備による「多世代交流とにぎわいのあるまち」の創造を目標として、今年度から「秋穂地区まちづくり交付金事業」を実施する予定です。

計画の内容を記載した都市再生整備計画「秋穂地区」の縦覧及び詳細については、左記までお問い合わせください。

縦覧場所・お問い合わせ

町役場建設課

☎(984)8028

10月から廃棄物処理 手数料が変わります

1市4町の合併に伴い、青江処分場への廃棄物を搬入する際の手数料が変更になります。10月1日からは、次のとおり従量制による手数料納入方法へ変更となります。

なお、リサイクルごみについては、これまで通り無料で青江処分場に搬入できます。

廃棄物処理手数料

不燃ごみ

一般家庭

50kgにつき50円

事業所

100kgにつき420円

粗大ごみ

一般家庭

可燃性のもの

100kgまでは10kgにつき10円とし、100kgを超える部分については、100kgごとに525円を追加する

不燃性のもの

50kgにつき50円

事業所

可燃性のもの

100kgにつき787円

不燃性のもの

100kgにつき787円

不燃性のもの

100kgにつき420円
お問い合わせ 町役場町民課
☎(984)8022

合併に伴う検診の 延長について

都合により検診を受診できなかったかたは、次のとおり期間が延長されます。

ただし、今年度すでに受診されているかたは、国民健康保険の人間ドックを受診されているかたは受診できません。

受診の際には、受診票が必要ですので、お早めに秋穂町保健センターへお申し出ください。

検診の種類

基本健康診査

10月末日まで受診可

個別胃がん検診

10月末日まで受診可

個別子宮がん検診

10月末日まで受診可

個別乳がん検診

10月末日まで受診可

2月末日まで受診可

個別大腸がん検診

10月末日まで受診可

各検診の実施医療機関や、

胃がん・子宮がんの集団検診については、秋穂町保健

センターまでお問い合わせ

ください。

お問い合わせ

秋穂町保健センター

☎(984)8031

10月1日からは、名称が秋穂保健センターになります。

お問い合わせ

秋穂町保健センター

☎(984)8031

10月1日からは、名称が秋穂保健センターになります。

お問い合わせ

秋穂町保健センター

☎(984)8031

10月1日からは、名称が秋穂保健センターになります。

お問い合わせ

街頭献血にご協力を

実施日 10月25日(火)

場所・時間

JA山口中央秋穂支所

午前9時30分～11時30分

シヨッピングセンタートーグ

午後1時30分～4時30分

お問い合わせ

秋穂町保健センター

☎(984)8031

歳末助け合いチャリティ・カラオケと踊りのつどい出場者募集

日時 12月4日(日)正午

場所

大海総合センター(らんらんど)

主催

公民館生涯学習講座歌謡教室

後援

秋穂町教育委員会、秋穂町

社会福祉協議会

申し込み・お問い合わせ

社会教育課(中央公民館)

10月1日からは名称が生涯

学習課になります。

☎(984)2132

三浦商店

☎(984)2654

定員になり次第締め切り

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

10月の保健行事

お問い合わせ

秋穂町保健センター ☎(984)8031
10月1日からは、名称が秋穂保健センター
になります。電話番号の変更はありません。

定例健康相談

血圧・体脂肪測定、尿検査、健診查の結果説明など、健康状態の見直しのお手伝いをします。
日時 5日(水) 午前9時30分～11時
会場 秋穂保健センター健康相談室

育児相談

子どもさんのからだのこと、心のこと、気になることは何でもご相談ください。今月は、助産師による母乳相談があります。(前日までに要予約)
日時 11日(火) 午前9時30分～11時30分
会場 秋穂保健センター多目的ホール
対象 乳幼児とその育児者

1歳6カ月・3歳児健康診査

期日・会場 13日(木) 保健センター
受付 1歳6カ月児...午後1時15分～1時30分 / 3歳児...午後1時45分～2時
対象 1歳6か月児...平成16年1月15日～4月13日出生幼児 / 3歳児...平成14年7月15日～10月13日出生幼児
*対象者には個別通知しています。転入されたかたはご連絡ください。

すくすく秋穂っ子 『おやこたいそう』

インストラクターの指導のもと親子でしっかり体を動かしましょう。
日時 26日(水) 午前10時～11時30分
会場 秋穂保健センター多目的ホール
対象 未就園児とその育児者
会費 300円

7歳半未満のお子さんの保護者のかたへ重要なお知らせです

麻疹、風しん予防接種は両方とも平成18年3月までに受けましょう

予防接種法施行令の一部が改正され、これまでに麻疹、風しん予防接種を受けていないお子さんが、平成18年4月1日以降に麻疹、風しん予防接種を受けようとした場合、有料となる場合があります。

該当するのは、平成18年4月1日現在で、年齢が24カ月以上になるお子さんです。

麻疹、風しん予防接種は両方とも平成18年3月までに済ませておきましょう。

お問い合わせ

秋穂町保健センター ☎(984)8031

10月の休日当番医

突発事項のため、当番医を変更することがあります。当番医に電話されて変更になっていたら、秋穂総合支所(☎(984)2121)にお問い合わせください

■土曜当番医(午後7時～午後10時)

	内科系	外科系
10月1日	ハートクリニック南山口 ☎(988)3333	小林外科医院 ☎(973)1515
10月8日	阿知須同仁病院 ☎0836(65)5555	阿知須同仁病院 ☎0836(65)5555
10月15日	田中内科医院 ☎(972)2325	かむらクリニック ☎(972)2513
10月22日	秋穂クリニック ☎(984)8333	阿知須共立病院 ☎0836(65)2200
10月29日	林病院 ☎(972)0411	小川整形外科 ☎(972)2887

■休日当番医(午前9時～午後6時)

	内科	内科
10月2日	岩崎クリニック ☎(973)0637	秋穂クリニック ☎(984)8333
10月9日	小児科柳澤医院 ☎(973)3121	阿知須同仁病院 ☎0836(65)5555
10月10日	小橋クリニック ☎(973)5000	阿知須共立病院 ☎0836(65)2200
10月16日	山岸内科 ☎(972)2788	よしまつ医院 ☎(987)1777
10月23日	田辺内科 ☎(973)3778	ハートクリニック南山口 ☎(988)3333
10月30日	よしかね循環器内科 ☎(973)8181	利重クリニック ☎(989)2515

	外科	
10月2日	小川整形外科	☎(972)2887
10月9日	三隅外科・胃腸科	☎(972)1003
10月10日	阿知須同仁病院	☎0836(65)5555
10月16日	阿知須共立病院	☎0836(65)2200
10月23日	相川医院	☎(986)2177
10月30日	村田外科胃腸科	☎(972)7100

10月の
図書室
ギャラリー

山本篤彦・道中亨ふるさと展
富田きょう子陶器展

期間 10月6日(木)～25日(火)

皆様のご来場をお待ちしています。

お問い合わせ 図書室ギャラリー ☎(984)2738



10月1日からこうなります 秋穂総合支所配置図

お問い合わせ 山口市秋穂総合支所総務課 ☎代表 (984) 2121
〒754-1192 山口市秋穂東6570番地

大海支所の業務内容については変更はありません

建設課 ☎(984)8028

道路整備、道路・河川維持管理、市営住宅の管理、公園、交通施策、開発行為等受付、法定外公共物の管理、下水道および農業集落排水の管理、合併処理浄化槽設置補助

経済課 ☎(984)8027

商工業、農林水産業の振興、観光振興、自然保護、漁港、土地改良、農道・用水路整備

経済課
地籍調査

支所長室

総務課 ☎(984)8021

文書管理、危機管理、防災、交通安全、庁舎管理、自治会、市民相談、消費者相談、地域振興、まちづくり審議会、文化振興

教育委員会事務局
秋穂教育支所
教育総務課

☎(984)8029

学校の管理・運営、
教育施設の管理

生涯学習課は、引き続き秋穂中学校内に設置

出納室分室

☎(984)8025

公金の出納・保管、支払審査

税務課 ☎(984)8024

市税の賦課・徴収

健康福祉課 ☎(984)8023

高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、母子福祉、保育園、介護保険、生活保護相談

健康づくり、母子保健については秋穂保健センターへ

市民課 ☎(984)8022

戸籍、住民登録、印鑑登録、火葬許可、国民健康保険、国民年金、老人医療、福祉医療、環境衛生、公害、犬の登録、リサイクル推進、人権相談

玄関ホール

秋穂総合支所開庁式

日時 10月3日(月)
午前8時から
場所 秋穂総合支所
玄関前
内容 テープカット、
銘板除幕など
雨天の場合は、玄関ロビー
で開催します

秋穂中学校内

教育委員会事務局秋穂教育支所
生涯学習課

☎(984)2132

生涯学習、青少年教育、
文化振興、スポーツ振興、
体育施設の管理、
文化財保護



秋穂総合支所北側

秋穂保健センター ☎(984)8031
健康づくり、母子保健、母子手帳の
交付など



長い間「ご愛読ありがとうございます」
ございました

合併に伴い、今号が「広報あいお」としての最終号となります。

昭和25年に第1号が発行されてから54年、町民の皆さんとともに歩んだ町広報は、502号まで育てていただきました。

秋穂町が時代とともに少しずつ変わってきたように、町広報の大きさや盛り込む内容なども時代とともに変わってきました。単なる行政からのお知らせではなく、より町民の皆さんに近い、親しんでいただける紙面づくりを心がけたつもりです。この間、多くの町民の皆さんに紙面を飾っていただいただけでなく、記事の寄稿や情報を提供していただきました。「広報あいお」を今までお届けできたのは、ひとえに皆さんのおかげだと感じております。紙面を借りて、厚くお礼申し上げます。

10月1日からは、いよいよ新「山口市」がスタートします。皆さんにお届けする広報紙は、「市報やまぐち」と名前を変え、今後は山口市全域の情報をお知らせするようになります。また、月1回だった発行も、月2回の発行になります。

新市報の創刊号は、10月15日。お届けする広報紙は変わっても、紙面づくりにかける気持ちは同じです。これからも皆さんと歩み続ける広報紙であり続けたいと思います。

秋穂町企画課